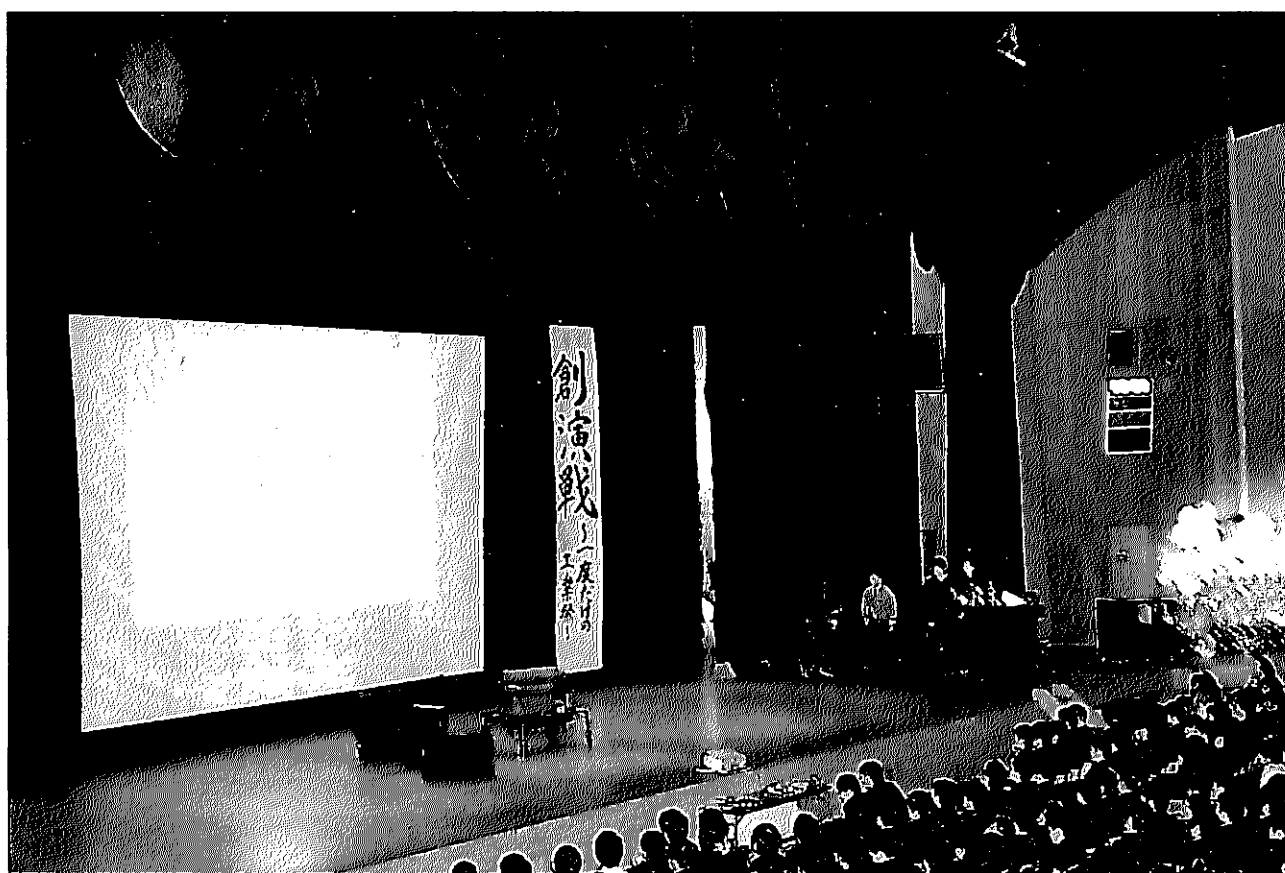




2013 第20号

# 創造の泉

群馬県立高崎工業高等学校同窓会報



☆ 同窓生数 30,847名

☆ 生徒在籍数 全日制 812名

定時制 107名

URL <http://www.takako-hs.gsn.ed.jp/dousoukai>

高工同窓会報 "創造の泉" 第二十号目次

あいさつ	同窓会長 塚越 栄一	3
平成24年度通常総会報告		4
平成24年度支部行事一覧		7
支部活動		8
壮大なる母校愛に支えられ「ピッチングマシン」二台贈呈		8
クラス会報告		10
第24回同窓会(辰之念)開催	川鍋 倍三(昭27・機械)	10
恩師・茂原壽雄先生を偲んで	新井 賢次(昭40・建築)	11
学校だより		11
<b>全日制関係</b>		
平成二十四年度主な事業・各部の実績		12
<b>定時制関係</b>		
平成二十四年度主な事業・各部の実績		15
進路情報	進路指導主事 寺本 勝	18
国際交流	国際交流係 富岡 詳二	20
協賛会員ご芳名		22
平成二十三年度協賛会事業計画・収支決算報告		24
平成二十四年度協賛会事業計画・収支予算(案)		25
平成二十五年度高工同窓会通常総会のお知らせ		26

Brioso (♩ = 112)

みよんあ りかき つきめ のてそ らうの のぞい ろのき けとを きひの つらな ぐきさ てり とこ りうま のきよ こうか えの に  
 あかぎ はる な を あ お お ぎ 一つ つ きみし ちゆ う の な さ け こ こ ま や に  
 せわつ かざよ いねく のりた へきだ いたし わへく きひう ぐとつ かのく なたし とめく おより んのそ かつたう のめに さつど かくふ えすま めまま ざごな しこび つらや つにに  
 くひと にごわ のとの あいさ しそか たしえ はむと ああほ けま そわれ めれあ ぬられ

校歌

作詞 安田昭信  
作曲 芥川也寸志

- 一、見よ暁の空の色  
聞け時告ぐる鶏の声  
世界の平和築かんと  
文化の栄目指しつつ  
國の朝は明け初めぬ
- 二、真理究めて創造の  
道を拓きて工業の  
技練り鍛へ人のため  
世の為尽す誠心に  
日毎勤しむあゝ吾等
- 三、赤城榛名を仰ぎつつ  
師友の情濃やかに  
強く正しく美しく  
理想に集ふ学舎に  
永久の栄と誉あれ

# 我が身の繁栄は 我が身の努力にあり



同窓会長 塚越栄一

ます。今回は二十一世紀の高工と半世紀以上の母校と生徒を比べました。

人と人お互いの考えが違うのは世の常で行動も異なる故に筋書きのないドラマが毎日起きております。その考えの基本は青春期の環境が大きく左右すると考えられます。

私が同窓生の方と会話をすると「高工には世話になったよね」と投げ掛けますと、大方の人は「そうだよなあ三年間楽しかったよな」と返答があるが、時には「俺は世話になんかかってない」とはつきり強い口調で答える方がおります。一瞬なぜ拝受した卒業証書は同じなのに人によってなんで感ずる脳が違うのだろうとやりきれぬ思いです。

私は高工を卒業した事を誇りと思ひ人生のよき一步と感謝してい

昭和三十一年機械科卒業の私は

少々年代者ですが心身共に快調です。当時の先生方は戦後の為に生徒の家庭の事情を考慮し温かな心遣いで指導をされておりました。

校庭の朝礼の時はいつも「おまえ達は県下の競争率を突破した『天下の高工の生徒だ』これからの時代は君達の物作りの力が二十世紀をしょって立つのだ。努力すれば必ず叶うのだ」と『誇りと自信と希望』を与えてくれ大声で歌う校歌の詞そのものでした。施設は乏しく校舎は平屋二棟と二階建一棟でガラスは所々なく風は通り夏は暑く冬は寒いが当たり前で気にもせず昼食は冷たい弁当とヤカンの湯で喉を潤し早弁の人は神戸のパンで大満足でした。グラウンドは田

をコークス殻で埋立た為に転倒すると殻が刺さり痛さに堪えて上級生をタックルで倒すラグビーの校内対抗の壮快さや、冬恒例の遠距離走、正門を出て旧十七号の倉賀野の松並木をターンして帰るコースで、各自の持久走の力を知る絶好の機会となり大きな自信を持たせてくれました。最大の思い出の工業祭は当時の最先端技術のテレビを組立て映して見せたり洗濯機

報じられた為か技術系の勉強に早くから取り組む事が人生設計で有利と考えたか数年前と比べ成績と人間性は顕著に向上しております。

を作った作業衣を洗う実演を行うなど物作りの完成の喜びを教えてくださいました。主役の生徒ですが男子校の為に少々蛮力もおったが芯は真面目で自立心と闘争心が強く親を頼らず卒業時の就職希望者は九十五%でその六割は県外企業で遠くは関西方面に就職されて十一月からは試用工で就労するなど努力をし功をなし高工の名をあげ後輩の入社への道筋を開きました。

しかし反比例し人間として大切な事が欠けて来ております。それは就職希望者に毎年行う模擬面接会の場での多面に亘る質問に対し「元氣よく」答える生徒は五割です。次に将来の目標はと問うと特になく漠然と画いている生徒が三割程度です。「自立心」については低く六割が親離れ出来ずです。折角採用決定になり勤務地が最初は県外と伝えられたら入社辞退では自立心が甚だ欠如しております。又、高校生活最後の県大会に敗れても悔し涙もなく「相手が一枚上でした」の返答ではまったく自分達の不甲斐なさの反省もなく闘争心の欠けらもなく三年間の努力は誠なのか首を傾げます。前途洋々たる友よ、先人の教えに「思うことは叶う 思わざるは叶わず」とある。今からは挨拶は明るく元気に、望みは可能な限り高く抱き、自らを叱咤激励し意地と闘争心を常に持ってそれに向かつて日々努力をしてみようではないか。

さて現在の高工ですが校舎は鉄筋三階建て実習設備など総ての設備は充実し給食室も完備し調理した温かな昼食を口に出る恵まれた環境で県下の工業高校と地域では認められております。次に生徒ですが毎年の就職率100%達成が



## 平成24年度 通常総会報告

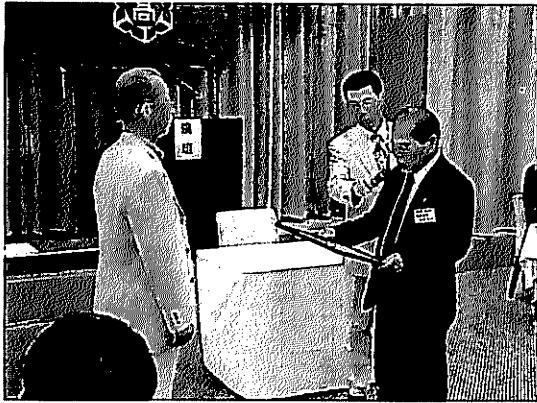
七月七日(土) 午後五時から、高崎神社ホワイトインにて、多数の会員の参加を得て盛大に開催されました。

松浦高崎前市長、植原大二郎顧問、丸山高崎市議員、青柳高崎市議員、石川高崎市議員、渡辺高崎市議員、新保高崎市議員、学校側から外山校長、全日制神津教頭、松本定時制教頭、奈良事務局長様の皆様を壇上にお願ひし、副会長の小林修さんの司会で進行していただきました。塚越会長からは、①2月の硬式野球部ピッチングマシンの協力の御礼。②地域支部の増強に触れて、近々松井田支部が発足になる見通し。③安中、前橋、高崎の各支部設立に向けてのお願いと、女性支部協力についてのお願い。④昨年からの支部交流会を立ち上げ、まずまずの成果を上げている。秋の支部交流ゴルフ大会参加のお願い。⑤学校支援として模擬面接会の実施、書道展の後援、同窓会文

庫の支援の継続、自転車競技の小林君へ特別奨励賞の授与。最後に引き続き同窓会長として頑張りたいとの意思表示がありました。

外山校長からは、同窓会総会おめでとうございますとの挨拶から始まり、①硬式野球ピッチングマシン寄贈の御礼②自転車競技、陸上(やり投げ)、体操、陸上(定時制)、バドミントン(定時制)の各部がインターハイ出場と小林(自転車競技)が日本代表に選出。③建築3年生がものづくり大会出場と、高崎市のコンサートで優勝した片山さんの歌の披露。④入試では高倍率で、就職一番の高工を希望する生徒が多いなど、学校状況の報告があり、最後に今年度も就職模擬面接会をお願いと、今後も学校支援をお願いしたとの挨拶がありました。

この後の議事の進行は塚越会長に引き継がれ、平成二十三年度の事業報告、通常会計収支決算報告、協賛会収支決算報告、について報



告され、承認されました。収支監査報告は須川監査から通帳・帳簿など正確に処理されている旨報告提案され承認されました。五号議案の中で、小林役員選考委員長から役員改選についての経過説明があり、特に同窓会活動に参加意識と奉仕的精神を持つ人材などを考慮した上で、役員改選を行ったとの報告があった。今年度の本部役員は、新旧合わせ三十一名、理事は新旧合わせ八十八名との紹介があり、承認されました。続いて事務局から今年度の事業

計画の報告があり、開校記念行事として、全日では高崎市副市長、松本泰夫様の講演と、定時制では足利工大の飯野洋一様から講演をいただき、国際交流は、オーストラリア(ケアンズ)に決定したとの報告がありました。議事が終了し、司会が新井副会長になり感謝状の贈呈が行われました。今年度退任される副会長(小林修様、小林庄一様、関口慶也様、萩原保様、須川邦男様、木村和夫様、松本泰夫様、細谷高久様、金田高男様)代表として小林修様に感謝状が授与されました。次に叙勲者の披露がされ、松浦幸雄様(旭日重光賞) 昭和二十二年土木科卒 高崎市在住、和田三郎様(瑞宝小綬章受章) 昭和二十五年第二本科卒 神奈川県逗子市在住、小林一郎(瑞宝双光賞受賞) 昭和三十年工化卒 安中市松井町在住の紹介があり、代表として松浦幸雄様が理事の岡田こずえ様より花束の贈呈を受け、無事総会が終了しました。

## 和やかな懇親会

総会後場所を変え、同窓会理事で硬式野球OB会の千本俊彦様昭和五十五年機械卒、富田浩二様昭和五十六年土木卒御両名様の司会進行により、懇親会が始まりました。

同窓会副会長の吉沢信明様の開会の辞に続き、同窓会長塚越栄一様のご挨拶、松浦前高崎市長様のご挨拶、松本高崎副市長様のご挨拶、高崎市議会議員を代表して丸山和久様のご挨拶のあと校歌を斉唱しました。また前校長の田中勇一様からのご祝儀の披露もありまし



た。続いて植原大二郎顧問様のご発声により乾杯し、和やかな懇親会が続く、途中硬式野球の部長、監督、コーチの挨拶がありました。最後に同窓会副会長で硬式野球OB会長の武井裕様のご挨拶により、和やかに盛り上がった懇親会は無事終了しました。

# 出席者芳名

- (昭40建築)、小嶋 賢(昭40建築)、  
 山田金造(昭42土木)、松本泰夫(昭  
 44土木)、細谷高久(昭44工化)、  
 武井 裕(昭44機械)、加庭博文(昭  
 45電気)、斎藤菊夫(昭45土木)、  
 須川 浩(昭52土木)、岡田賢司(昭  
 54土木)、横尾眞喜(昭63機械)
- 【管理職】** 外山 哲、神津文雄、  
 松本直之、奈良 紀
- 【協力職員】** 石久保禎浩、小林本文、  
 星野隆一、新井英治郎、八重樫 進、  
 清水智仁、湯浅正義、水村秋浩
- 【参与】** 小池 裕(昭31機械)、  
 小池欣太郎(昭24機械)
- 【相談役】** 熊井戸孝治(昭31土木)、  
 齋藤勝次(昭33電通)
- 【会長】** 塚越栄一(昭31機械)
- 【副会長】** 小林 修(昭30機械)、  
 関口慶也(昭32土木)、高橋良平(昭  
 34電気)、吉沢信明(昭36機械)、  
 大沢隆太郎(昭37機械)、新井賢次
- 【機械科】** 石割辰二(昭27)、松永  
 輝幸(昭27)、山田強三(昭34)、菅
- 【電子科】** 長岡孝司(昭44)、高田
- 谷 玄(昭37)、小森好雄(昭37)、  
 中沢庄八郎(昭37)、中嶋敏夫(昭  
 28)、萩原 隆(昭40)、金井光明  
 (昭40)、長尾秀夫(昭40)、村上吉  
 春(昭40)、深掘 充(昭40)、高橋  
 正和(昭40)、羽鳥武久(昭41)、三  
 浦義親(昭41)、村上明男(昭41)、  
 青木正美(昭41)、江原 勉(昭41)、  
 大谷晴夫(昭41)、神宮龍彦(昭41)、  
 高橋時男(昭41)、花澤宗治(昭41)、  
 小林富造(昭41)、貫井憲二(昭41)、  
 塩原 涉(昭42)、安藤廣幸(昭43)、  
 國峯茂一(昭45)、狩野和義(昭46)、  
 阪本孝行(昭50)、千本俊彦(昭55)、  
 清水 徹(昭63)
- 【電気科】** 内田元彦(昭20)、関口  
 正信(昭26)、清水泰雄(昭34)、鈴  
 木 完(昭35)、伊藤和明(昭39)、  
 金子孝男(昭42)、山本一郎(昭43)、  
 細川浩二(昭45)、荒川 学(昭52)、  
 松尾忠政(昭61)、山崎 剛(平成  
 1)
- 【土木科】** 伊原 巖(昭32)、西村  
 年雄(昭32)、長井 恵(昭32)、伊  
 藤 孝(昭35)、岸 敏弘(昭40)、  
 吉江静也(昭41)、高橋正行(昭42)、  
 中山 誠(昭42)、中村義治(昭43)、  
 久保英夫(昭47)、柴山一夫(昭47)、  
 轟 利彦(昭48)、梅山和彦(昭49)、  
 中里 誠(昭49)、町田一幸(昭51)、  
 佐藤光一(昭52)、天田尚男(昭53)、  
 萩原孝吉(昭54)、根本康弘(昭55)、  
 富田浩二(昭56)、大塚隆継(平9)
- 【建築科】** 石澤久夫(昭27)、信澤  
 計雄(昭31)、安藤勝利(昭31)、須  
 藤 章(昭31)、渋谷捷治(昭31)、  
 嶋崎洋佐(昭31定)、小坂橋碩也(昭  
 37)、松本克彦(昭42)、村木幸与  
 (昭49)、中西一実(昭50)、岡田こ  
 ずえ(昭60)、坂村龍馬(平18定)
- 【工化科】** 西園 勲(昭39)、古井  
 戸榮治(昭42)、関口芳雄(昭44)、  
 榎渕文広(昭45)、大塚 満(昭48)、  
 平山一宏(昭58)

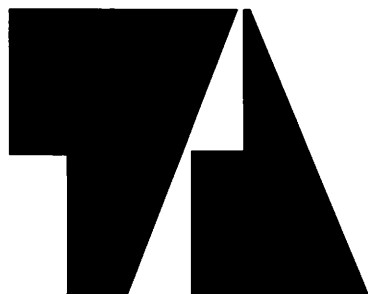
## 平成24年度 支部行事一覽

各支部では、支部会員の拡大および新たな行事参加を募っております  
ご希望の方は各支部までご連絡をお願いします

年月日	支部及び行事	代表者	開催場所
2月4日	群馬県庁高工会新春懇親会	柴山一夫	高崎ワシントンホテルプラザ
2月24日	関西地区高工会総会	斉藤雄爾	鳥よし
2月26日	高工同窓会玉村支部総会	新井賢次	田むらうどん
3月2日	支部交流新年会	塚越栄一	ホワイトイン高崎
5月12日	群馬県庁高工会総会	柴山一夫	高崎ワシントンホテルプラザ
5月26日	高工会吉井支部総会	松本克彦	魚健
5月27日	新町高工OB会総会	古井戸栄治	おかもと
6月3日	支部交流会	塚越栄一	伊香保温泉 温泉宿 塚越屋七兵衛
6月23日	高工硬式野球OB会	武井裕	ホワイトイン高崎
7月14日	高崎工業高校高工会歓送迎会	茂木巧	魏志倭人伝
8月18日	松井田支部設立総会	小林一郎	大吉
8月26日	自動車関連部会総会	細谷高久	ホワイトイン高崎
8月28日	富岡・甘楽高工会総会	青木正美	ホテルアミューズ富岡
9月1日	高工会榛名支部総会	清水光司	味角寿司
11月9日	支部交流ゴルフ大会	塚越栄一	グリーンパークカントリークラブ
12月9日	高工硬式野球OB会懇親会	武井裕	ホワイトイン高崎

志はアジアへ

土木・舗装・建築・水道・下水・造園



# 株式会社 坂本工業

代表取締役 坂本 弘 (機械科・昭和45年卒業)

TEL 027(373)5117・FAX 027(373)4200  
E-mail : soumu@sakamoto-toa.ne.jp

# 支部活動

## 壮大なる母校愛に支えられ

### 「ピッチングマシン」二台贈呈

日頃は同窓会活動に、ご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本年二月に高工硬式野球部より要望のありました、ピッチングマシン購入に関する資金の募

金活動実施のお願いに際しましては、早速のご参同、ご協力を賜りまして心より感謝を致します。

約一ヶ月という短時間で目標額を突破させていただきました。これは同窓会諸兄の内に秘めた

母校に懐く親愛の情の強さを改めて感じる証となりました。ここに衷心より感謝の御礼を申し上げます。

今日も部員達は豊岡グラウンドでピッチングマシンを使用しボールが見えなくなるまで猛特訓を続けております。この先輩方の熱き思いをバネとし更に技を向上させ飛躍し甲子園への道が大きく開けることを信じて、次回は甲子園出場の為の募金活動が行なえる事を楽しみに期待をしようではありませんか。

2012年(平成24年)3月30日(金曜日) 1世 球 (20)

# 甲子園の夢 後押し

## OB会と同窓会 投球マシン2台寄贈



高崎市平町の高工硬式野球部、同窓会OB会(武井裕会長)と同窓会OB会(塚越栄一会長)から最新式のピッチングマシン2台が寄贈された。

野球部には4台のピッチングマシンがあるが、いずれも古くなり修理費がかさむようになったことから同窓会卒業生や保護者会に寄付を募り購入した。

寄贈されたマシンは三つの車輪の回転力を利用してボールスピードを調整できる。活路を築きOB会会長(中央右)と選手する田中圭司(中央左)と部員たち。

カーブ、スラッガーな投手は「高工同窓生を激励した。ど変化球も自在再現。3方土人の熱意を力。選手たちはさぞ喜ぶ。また、フライに突入、悲願である甲子園を夢見て練習。ライナーな守備練習。子園を目指して。田中下島岡町の同窓会OB会も「打撃の向。上を目指しベストを。練習に励みたい」と活。れた贈呈式で、塚越問くしてたい」と通。贈を贈った。

平成二十四年  
九月吉日

同窓会会長

塚越 栄一

硬式野球部

OB会会長

武井 祐

創業90年伝統と信用 一級商品を一級技術で地域に奉仕

# 塚越自動車販売株式会社

代表取締役 塚越 栄一 (機・昭31年卒)

本社・高崎市浜川町157  
TEL (027) 343-5151 (代表)  
FAX (027) 343-5152

営業所・高崎市緑町3-2-6 栄ビル



「ピッチングマシン」  
「募金協力者御芳名」

〔順不同〕

○参千円

機械33 田中 平六 関西高工会

○五千円

機械37 福地 順 同窓会会員

林 茂

○壹万円

建築30 稿爪 光徳 野球部OB会

電気48 金井 章

電気44 長谷川敏夫

機械24 高野 知明

化学44 関口 芳雄

電子42 鈴木 邦男

建築44 山口 晴司

機械45 秋山 賢一

電気46 芹沢 隆司

機械55 千本 俊彦

化学45 大原 利和

土木47 大川 清

建築49 野沢 元

電子44 伯田 正巳

土木39 清水 光司 榎名高工会

建築44 河島 克樹 榎モアレン

建築44 吉田 秋広 榎ムラサレン

建築44 柴山 博 (株)柴山建設

建築44 新井 昇一 (有)あらい建築

大援建設(株) 同窓会会員

機械34 小坂橋 稲年

機械41 羽鳥 武久

建築37 酒井 富士雄

機械40 長尾 秀夫

化学42 古井戸 栄治 新町高工会

建築42 木村 和夫

機械30 小林 修

機械24 小池 欣太郎

建築38 山本 博信

建築43 松本 光雄

機械47 小森 好雄

土木54 岡田 賢司 市役所高工会

機械31 青木 茂 同窓会会員

機械31 須藤 貞男

機械31 吉住 眞次

機械31 武井 正二

機械44 越谷 晶 野球部OB会

土木45 原田 武

機械40 須藤 卓治

機械34 平田 三久

化学40 岡部 憲一

化学41 松浦 敏之

電気32 山田 秀一

機械43 三沢 泰信

電気41 高橋 修二

機械45 戸塚 敏政 同窓会会員

機械26 金井 資興

電気31 新井 三雄

土木33 町田 弘

土木32 伊原 巖

建築44 嶋田 哲

建築30 齋藤 正 今井友仙工業

機械26 今井 雄二 同窓会会員

土木40 秋本 克彦

土木47 平山 智則

機械50 坂本 孝行

機械46 狩野 和義 箕郷高工会

機械33 土屋 清吉 関西高工会

土木30 大久保 英雄

建築33 白井 梅夫

機械34 鈴木 紀男

○壹万円

機械41 三浦 義親 同窓会副会長

電気34 高橋 良平

土木52 須川 浩

建築40 小島 賢

土木39 萩原 保 同窓会相談役

電気31 小林 庄一

電気35 飯塚 紀史 同窓会参与

機械29 秦 次男

電通33 齋藤 勝次

建築30 喜内 保三 同窓会顧問

機械30 橋本 久雄 同窓会顧問

土木30 角貝 正男

機械21 馬場 敏夫

機械36 植原 大二郎

顧問 外山 哲 高工校長

元教師 生方 大六 優待会会員

○二万円也

富岡甘楽高工会

○三万円也

電気32 齋藤 雄爾 関西高工会

土木32 関口 慶也 同窓会相談役

機械45 村上 シンク 富岡高工会

クシダ工業

機械44 武井 裕 野球部OB会長

電気42 金子 孝男 倉瀬高工会

○四万円也

建築40 新井 賢次 同窓会副会長

機械45 長岡 昇 同窓会会員

電気26 久保田 泰三 関西高工会

剪草工舎 田中 勇一 優待会会員

○七万円也

高工野球部保護者会

○拾万円也

機械32 (株)湯浅製作所 同窓会参与

機械41 (株)村上製作所 同窓会会員

機械31 塚越 栄一 同窓会会長

## 報告会

高崎工業昭和27年卒業機械科二組

# 第24回同窓会(辰之会)開催

平成24年6月12日〜13日

藤岡温泉ホテルリゾート

又の名を割烹着同窓会

川鍋 倍三(昭27・機械)

大東亜戦争に始まり終盤は太平洋戦争と名称が変わり四年近く戦われたワールドシリーズ(第二次世界大戦)も幕を閉じ、再び平和が訪れた昭和21年春、大きな希望を抱き全国の名門高崎工業の門を潜ったのは若干12才でした。初対面担任の須藤明先生のニイハオの中国語での挨拶、厳しさの中にも内に笑顔が漂うユニークな人柄が感じられた先生でした。中学高校一環教育を6年間油(機械科)と共に学んで参りました。折角の機会なので当時の先生方の渾名の一部を紹介しましょう。先ずはオリンピック選手相原信行を育てた群馬師範学校出身の体育のたこちゃん、怒るとたこのような顔がとて可愛らしく印象的でした。次に担任の須藤明先生、須藤実先生とは兄弟の仲、私達はねこちゃん

呼び捨てしていた。硬式野球部の監督石原勝三郎先生は勝ちゃん、機械科の桐山先生はチョコ鬚、機械科担当の萩原先生は弁ちゃん、歴史の吉田先生はイエUNCHANN、物理の花里先生は花ちゃん。個性ある名付け親は生徒諸君であり永久に忘れられない昔話であります。部活動に目を転じてみよう。今のような環境に恵まれ豊富な物量に恵まれた時代とは打って変わって器具等も最小限の物で練習に励んでいました。校庭での部活動も庭の一面を野球部、バレーボール部、テニス部、バスケット部が同時にフル回転で使用、その光景は見事なものでした。時には硬式球がダイレクトに飛んできて肝を冷やす場面も多々ありました。

同窓会の本題に移りたいと思います。

光陰矢のごとし昭和27年「辰年」に卒業した縁で生まれた私達機械科2組の辰之会も、本年の「辰年」で60年の歳月を数え今回24回目の開催となりました。太平洋戦争の余波を受け、終戦の翌年から中学3年高校3年計6年間共に学び交遊を楽しんだことは、振り返ってみると得難い人生体験でありました。私達も平均寿命を超え平均余命の世界に入りつつあります。今回の辰之会開催に関しては継続の是非を含めて、有意義な意見交換するための会という事で案内し開催されました。出席者は会員7名欠席者16名、住所不明者8名、彼岸へ旅立った人13名。欠席者のほとんどは体調不良という現状です。第7回水上町奥利根旅館開催では夫婦同伴を企画し、名称も割烹着同窓会と呼び合い、盛大におこなわれるようになった。参加者も会員27名、ご婦人6名、子供2名、総勢30名と盛り上がり幹事も満足したものです。

今回開催を進めるにあたり、先ずは共に学んだ学校を孝敬訪問し「辰之会」総会とあわせ校長先生との懇談施設見学、学校給食記念

撮影と盛り沢山な企画をし、望んだホテルでの一時も、夜が更けるのも忘れて夫婦共々昔話に花を咲かせました。幾多の楽しい思い出今再出発する意気込でスタートラインに立つております。老いはまだ早い、無き友人達のためにも、更なる躍進をしなくてはならない義務があります。健康に留意して再開の機会を重ねることができま

すよう、毎日を大切に過ごしていきたいと思えます。

結びに愛する母校の増々の発展をご祈念申し上げます。



「我が使命 それと思わば 爽やかに」

恩師・茂原壽雄先生を偲んで

昭和四十年建築科卒業生代表 新井賢次

「兄貴みたいな先生で本当によく面倒を見てもらった」・高工建築科を卒業以来四十七年経つたいまでも仲間で会うと必ずそんな話になる恩師・茂原先生が二十四年十一月に亡くなりました。私達は先生が定時制から全日制に移つてはじめてのクラス担任でした。若くて、情熱あふれ、いつでも真剣に生徒に向き合ってくれる先生でした。当時のアルバムを開くと懐かしい思い出が走馬灯のように次々と浮かんできます。普段の授業は勿論、工業祭・修学旅行・スキー教室等を通じて、個性溢れ血気盛んな私達を、最も仲間意識の強い逞しいクラスに育ててくれました。時には学校のすぐ近くにあったご自宅にお邪魔して、夜遅くまで相談に乗って頂いたこともありました。その時に飲んだコーヒーが当時はまだ珍しくて、その、ほろ苦い味が記憶に残っています。

三年間、先生と一緒に汗と涙を流した、まさにかけがいのない青春の日々でした。そして卒業の時「我が使命 それと思わば爽やかに」と言う言葉で門出を祝ってくれました。社会に巣立つてから時には辛くて歯を食いしばって堪えたことも、悔しくて涙を流したこともありました。そんな時、この言葉が「頑張れ、頑張れ」と励ましてくれました。

その後も、先生は教師としての大部分を高工で過ごされました。「学校に行けばいつでも先生に会える」・「そう思えることはとても力強いことでした。その後も先生の節目ではいつも応援してくれていたように思います。「こんなに頑張っています」と報告できることが目標になっていました。先生は私達にとつて最高の先生でした。私達は先生にとつて最高の生徒だったでしょうか。誇れる教

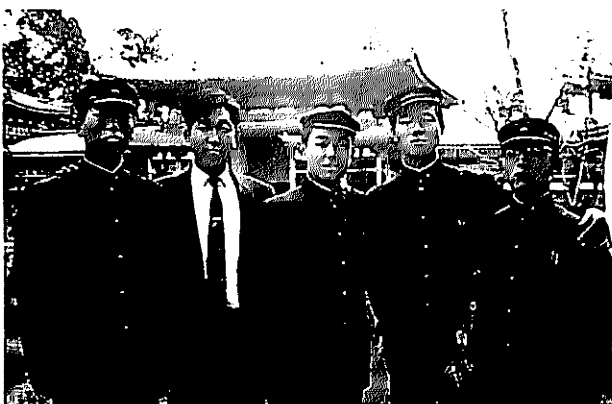
え子だったのででしょうか。

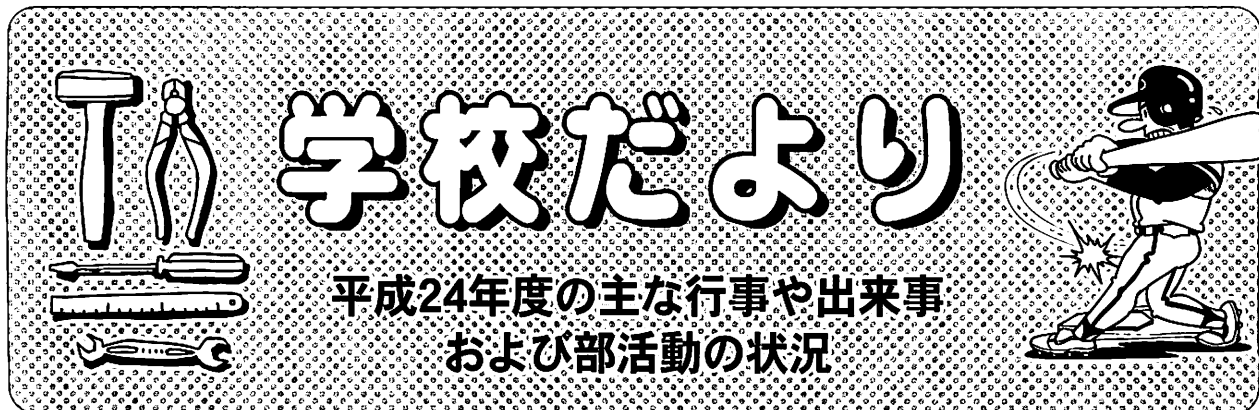
退職後の先生は海外旅行が一番の趣味でした。ご自宅にずらっと並んだアルバムを観てびっくりしました。全部海外の写真でした。三十数回の旅行で、五十カ国近くを巡っていました。カメラが大好きだった先生が、アルバムを広げて、自ら撮った写真を説明する時の、誇らしげに輝く目はとても素敵でした。なによりも（先生が凄く嬉しそうだな、幸せなご夫婦だなあ）と思いました。この旅の思い出はこれから先、先生を亡くした奥様の心を温かく優しく癒してくれる宝物にきつとなると思えます。

先生はもうひとつ、若かった私達に「花は根に鳥は古巣に帰れども ひととは若きに帰る事なし」という言葉を送ってくれました。（生きている今を悔いを残すことが無いように懸命に生きろ）の意だったと思います。この言葉にもいろんな場面で鼓舞されました。先生は一足お先に七十九歳で古巣に帰りました。私達は先生のお歳になるまでまだ十三、四年あります。決して若くはありませんが

もうひと踏ん張りしてみたいと思います。「天田、新井、蟻川、石井、内田・・・」出席簿順に点呼をとつてあの大きな宇宙からいつまでも見守っていて下さい。私達は先生にお会いできて本当に幸せでした。

ありがとうございました。  
(平成二十四年十一月二十九日)





全  
日  
制  
関  
係

◆ 主な行事 ◆

- 4月10日 入学式
- 5月7日 生徒総会
- 5月11日～13日 県高校総体
- 5月17日～20日 県高校総体 (陸上競技)
- 5月20日 PTA総会
- 5月23日～25日 中間試験
- 6月3日 電気工事士試験 (筆記)
- 6月26日～29日 期末試験
- 7月2日 求人票受付開始
- 7月7日 同窓会通常総会
- 7月11日～12日 球技大会
- 7月28日 電気工事試験 (実技)
- 8月21日～24日 校内模擬面接会 (就職)
- 9月16日 就職試験開始
- 9月29日 中学生学校説明会
- 10月9日～11日 中間試験
- 11月9日～10日 群馬県産業教育フェア
- 12月3日～6日 期末試験
- 2月1日～4日 2学年修学旅行
- 2月1日～5日 3学年期末試験
- 2月8日 予餞会
- 2月28日 同窓会入会式
- 3月1日 卒業式

平成二十四年度  
各部の実績

運  
動  
部

- ラグビー部
  - 新人大会 1回戦 (合同チーム)
  - 7人制大会 2回戦
  - 県高校総体 7人制の部 4位
  - 1年生大会 1回戦敗退
  - 選手権大会 予選リーグ 2位
  - 決勝トーナメント進出
  - 決勝トーナメント 1回戦敗退
- サッカー部
  - 群馬県高等学校総合体育大会兼関東高等学校サッカー大会群馬県予選
    - 1回戦 高工 1-0 明和県央
    - 2回戦 太田工 2-1 高工
  - 全国高等学校総合体育大会群馬県予選
    - 1回戦 前工 1-0 高工
  - 全国高等学校サッカー選手権大会
    - 1次予選
    - 1回戦 高工 6-1 桐生西
    - 2回戦 利根商 2-1 高工
  - 高崎市市民体育大会サッカー競技 U-17の部
- 1次リーグ Bブロック
  - 高工 6-0 中央中等
  - 高工 6-1 高崎FC
  - 1位
- 準決勝
  - 高工 1-1 健大高崎
- PK 4-2 勝
- 決勝
  - 高経附 1-1 高工
- PK 4-2 負
- 準優勝

- バドミントン部
  - 県インハイ予選
    - 男子団体 ベスト十六
  - 県新人戦
    - 男子団体戦 ベスト十六
  - 第六十七回高崎市市民体育大会
    - 男子ダブルスD級 第三位
  - 工2 平野 凌
  - 建1 亀井 礎
  - 男子団体戦C級 準優勝
    - 機1 土屋 貫人
    - 電1 高橋 義治
    - 情1 金田 大地
    - 建1 今井 駿輔
- 硬式テニス部
  - 県高校総体
    - 男子ダブルス 予選敗退
    - 男子シングルス 予選敗退

・男子団体 ベスト16

● 新人戦

・男子ダブルス 予選敗退

・男子シングルス 予選敗退

・男子団体 2回戦敗退

● 第67回高崎市民大会ダブルス

第3位

● 平成24年度伊勢崎市テニス選手権大会

・高校生男子ダブルス

準優勝・第3位

■ボクシング部

● 第47回群馬県高校総体

小野坂佳樹(建3) ピン級 2位

吉田丈一郎(機2-2)

バンナム級 2位

大手 達也(電3) ライト級 2位

山崎 忠彦(機3-2)

ウエルター級2位

● 第54回関東高校大会

小野坂佳樹(建3) ピン級B 2位

吉田丈一郎(機2-2)

バンナム級A 2位

大手 達也(電3) ライト級A 2位

山崎 忠彦(機3-2)

ウエルター級B 3位

・学校対抗 第4位

● 第65回群馬県選手権兼全国総体予選

吉田丈一郎(機2-2) バンナム級 2位

■硬式野球部

● 第64回春季関東地区高等学校野球大会

会

群馬県予選 3回戦進出

● 第94回全国高等学校野球選手権群馬大会

3回戦進出

● 第65回秋季関東地区高等学校野球大会

会

群馬県予選 初戦敗退

■バレーボール部

● 県高校総体 ベスト16

● インターハイ予選 ベスト16

● 天皇杯 1回戦

● 西毛地区大会 準優勝

● 全日本選手権予選 ベスト8

■軟式野球部

● 春季関東大会群馬県予選

一回戦 高工4-3 館林

準々決勝 高工2-1 前橋商業

準決勝 高工0-1 前橋

第3位

● 全国選手権大会群馬県予選

一回戦 高工1-0 前橋育英

準々決勝 高工6-2 高崎

準決勝 高工1-3 桐生

第3位

● 秋季関東大会群馬県予選

一回戦 高工1-0 桐生

準々決勝 高工3-2 前橋商業

準決勝 高工1-0 前橋

決勝 高工0-2 高崎商業

準優勝

■柔道部

● 高校総体(5月)

団体戦・個人戦出場

● インターハイ予選(6月)

団体戦・個人戦出場

(団体ベスト16 2回戦負け)

● 新人大大会1(11月)

団体戦・個人戦出場

■バスケットボール部

● 県高校総体 4回戦

● インターハイ予選 2回戦

● ウインターカップ予選 1回戦

● 西毛地区新人大大会 1回戦

● 県新人大大会(25年1月に実施)

■空手道部

● 県高校総体(兼関東大会県予選)

男子団体形 3位

男子団体組手 5位

総合 4位

※団体形で関東大会出場

● 関東大会

男子団体形 1回戦敗退

● インターハイ予選(兼全国高校総体

県予選)

男子団体形 3位

男子団体組手 5位

● 1・2年生大会

男子個人組手5位

滋野 光祐(工1)

● 新人大大会

男子団体形 3位

男子団体組手 5位

■体操部

● インターハイ(福井)

団体(新居、川崎、島田、茂木)

20位

● 個人(島田、川崎)

● 国民体育大会(山口)

団体(新居、川崎、島田、茂木)

16位

● 関東高校体操競技大会

団体(新居、川崎、島田、茂木)

8位

● 群馬県高校総体

団体 1位

● 個人総合・種目別

新居 篤弥 個人総合1位

ゆか 2位

あん馬 2位

つり輪 2位

跳馬 2位

平行棒 2位

鉄棒 2位

茂木 大雅 個人総合2位

ゆか 1位

つり輪 3位

跳馬 1位

平行棒 3位

川崎 友裕 個人総合3位

あん馬 3位

鉄棒 1位

田中 允基 個人総合4位

●インターハイ予選兼国体予選

・団体 1位

・個人総合・種目別

島田 貴也 個人総合1位

ゆか 2位

あん馬 2位

つり輪 1位

跳馬 1位

平行棒 1位

鉄棒 2位

新居 篤弥 個人総合2位

ゆか 1位

あん馬 1位

つり輪 2位

跳馬 2位

平行棒 3位

川崎 友裕 個人総合3位

あん馬 3位

鉄棒 1位

茂木 大雅 個人総合4位

ゆか 3位

つり輪 3位

平行棒 2位

鉄棒 3位

田中 允基 個人総合5位

跳馬 3位

●群馬県体操競技選手権大会

・個人総合・種目別

島田 貴也 個人総合1位

ゆか 1位

あん馬 1位

つり輪 1位

跳馬 1位

平行棒 1位

鉄棒 1位

茂木 大雅 個人総合2位

ゆか 2位

あん馬 3位

平行棒 2位

■美術部

●第36回県高校芸術祭

美術部門出品

機械科 3年 新井 祐貴

油彩画(1)・水彩画(1)

機械科 3年 高橋 裕太

水彩画(1)

情報技術科 3年 須田 浩美

水彩画(1)・立体作品(1)

建築科 3年 吉井 宝石

水彩画(1)

建築科 3年 小林奈友美

水彩画(2)

建築科 2年 岡 温子

木炭デッサン画(2)

工業化学科 2年 吉田 亮

油彩画(1)

工業化学科 2年 黒澤 舞

油彩画(1)

●第66回群馬教育書道展覧会

富岡市教育長賞

工業化学科 1年 山田 有香

上毛新聞社賞

機械科 3年 花岡 翼

毎日新聞社賞

建築科 3年 神戸 愛理

・学校の部

最優秀団体賞 一席

●第36回高校芸術祭書道展

優秀賞

機械科 1年 大澤 拓実

●第64回全国学生書道展

(公社)全日本書道連盟賞

機械科 3年 花岡 翼

毎日新聞社賞

工業化学科 2年 小菅 紗希

団体賞 全国準優勝

●第21回国際高校生選抜書展

入選

機械科 1年 大澤 拓実

■写真部

●第29回群馬県高校写真展

優秀賞 機3-1 小和田頭人

優良賞 機3-2 宮澤あゆみ

優良賞 機1-1 齊藤 広貴

入選 機3-1 小和田頭人

■土木科研究部

●高校生ものづくりコンテスト建設系

部門(測量競技)群馬県大会

(8月22日/県立前橋工業高等学校)

第6位

土木科2年 角 竜太

土木科2年 保泉 雄貴

土木科2年 矢島 英幸

■軽音楽部

7/19(木)放課後 校内ライブ

(出演 土木1年 片山 葵絵)

●11/13(火)創演戦にて演奏

(出演 土木1年 片山 葵絵)

昨年度まで部室がほとんど使えない状態でしたが、今年度整備し、練習できるようになりました。現在3バンドが毎週練習しています。使用機材はおよそ以下の通り。

ドラム パール(シンバルはバイステ、

スネアドラムはヤマハ)

ベースアンプ アンペグ(100W)

ギターアンプ ビービー(80W)

ボーカルアンプ クラシックプロ(150W)

# 定時制関係

## ◆主な行事◆

- 4月9日 一学期始業式
- 4月10日 編入生入学式(機械電気科 機械コースに1名編入)
- 4月11日 入学式(機械・電気科27名 建設科12名 合計39名 在籍生徒数 120名)
- 4月25日 非行防止教室(講話)
- 5月17日 交通安全教室(講話)
- 5月22日 25日 中間考査
- 5月29日 開校記念行事
- (講演演題「本当に夢はかなうのか」)
- 6月13日 E T A 役員会・総会、P T A 定時制部総会(学級懇談会)
- 6月26日 6月29日 期末考査
- 7月2日 求人受付開始
- 7月4日 交通安全教室(実技指導)
- 7月11日 12日 球技大会
- 8月4日 8月18日 全国高校定通制体育大会出場(バドミントン部・陸上部・自転車部)
- 9月12日 教育相談講演会
- (演題「認知行動療法」)
- 9月16日 就職選考開始

- 9月23日 西毛地区定時制体育大会(卓球、バスケットボール、バドミントン)
- 9月27日 西毛地区定時制通信制生徒生活体験発表大会(安中総合学園高校) 1名出場
- 10月9日 12日 中間考査
- 10月23日 保健講話(講話演題「知ってる? 感染症・エイズのこと」)
- 10月24日 避難訓練
- 11月13日 15日 修学旅行(沖繩)
- 11月22日 交通安全教室(ビデオ学習・車両点検)
- 11月28日 生徒会役員選挙
- 11月30日 進路講話

- (講話演題「あなたの意識が人生をつくる!」高校時代はキャリアの原点となる)
- 12月4日 12月7日 期末考査
- 12月20日 人権教室・視聴覚教室
- 2月4日 7日 4年学年末考査
- 2月12日 予餞会
- 2月21日 26日 1 3 年学年末考査
- 2月27日 褒賞授与式
- 2月28日 卒業式予行
- 3月1日 卒業式
- 平成23年度離任式
- 平成24年3月23日実施
- (退職教諭5名、転任教職員3名)

# 平成二十四年度 各部の実績

## ◆将棋部

- ・会場は前橋高校
- ・曜日は日曜日が原則
- 5月13日 選手権大会
- 団体戦(3名) 3回戦まで
- 6月10日 棋力認定大会
- 山宮智也7級 堀口悟8級
- 6月24日 竜王戦
- 前橋市城南公民館2名参加
- 和田祥平 山宮 初戦敗退
- 9月23日県予選大会
- Bクラスに堀口1勝1敗
- 11月11日 新人大会
- 堀口初戦敗退 山宮2回戦

## ◆軟式野球部

- 平成24年度定時制・通信制軟式野球秋季大会準決勝。前橋工業戦。エース島田(機電3年)を温存し、伊達(機電1年)を先発させた。1回に1点を先取され、2回も2点取られ苦しい展開になった。ここで須藤(機電3年)がマウンドへあがりなんとか押さえた。3対1で追いかける展開にみんな必死にプレーした。須藤も苦しい投球が続くが、なんとしても島田を出さずに逆転を信じて投げ続けた。4回の裏に島田のホームランで同点に、5回に1点を加え逆転し決勝に進出した。

決勝は3期連続の桐生工業。温存したエース島田の最高のピッチングで最小失点におさえたが、得点できず1対0で敗退。来年こそはとリベンジに燃えている。

## ◆バスケットボール部

- ・全国高等学校定通制バスケットボール大会群馬県予選会(5月19日/前橋清陵)
- 二回戦 高工23-50 桐生工業
- ・西毛地区高等学校定時制体育大会(9月23日/富岡)
- 一回戦 高工31-29 安中総合
- 決勝 高工26-32 富岡
- ※結果：二位

- ・群馬県高等学校定時制通信制バスケットボール選手権大会(9月29日/前橋清陵)
- 一回戦 高工19-46 伊勢崎工業
- 耐震工事のため体育館が使えない状況の中、屋外で練習を積み生徒達は良く頑張った。全国大会出場を目標に来シーズンに臨む。

## ◆陸上競技部

- 六月五日浜川競技場で定通制全国大会予選会が行われました。建設科一年の国友貴義君が、走り幅跳びで一位となり、全国大会へ出場することになりました。

九月二十九日浜川競技場で定通制対抗兼選手権大会が行われました。建設科一年の国友貴義君が一〇〇mと走り幅跳びに出場しました。どちらも自己ベストの記録でしたが、一〇〇mは五位、走り幅跳びは三位でした。来年の活躍が期待されます。

## ◆自転車競技部

- ・第四七回全国定通制自転車競技大会(8/4 8/6)が静岡県伊豆市修善寺の日本競輪学校及び日本サイクルスポーツセンターで行われ、建

設2年の岡田全喜君が、出場いたしました。

- ・1kmタイムトライヤル
- 28位 建設2 岡田 全喜 (1分33秒58)
- ・4km速度競走 予選
- 6位 建設2 岡田 全喜 (6分41秒92)

全国大会は天候にも恵まれ、過酷な猛暑との戦いでもありました。練習時間が中々とれず、結果的に全国との差を痛感させられました。岡田君は自分の持っている力を存分に発揮し、悔いのない戦いをすることが出来ました。次回以降は更なる力を付けて、全国と渡り合えるように、実力を付けていきたいと思えます。

◆バドミントン部

●第43回群馬県高等学校校定時制通信制バドミントン選手権大会個人戦 (6月10日/清陵)

- ・男子シングルス
  - 境野 正太(機電4)
    - 一回戦vs豊 田(清夜) 2対1〇
    - 二回戦vs板 倉(渋工) 2対0〇
    - 三回戦vs中 島(高商) 0対2×
- ・男子シングルス
  - 金古ベニト(建設4)
    - 一回戦vs木 村(藤中) 2対0〇
    - 二回戦vs坂 本(伊工) 2対0〇
    - 三回戦vs中 島(高商) 2対1〇
    - 準々決vs本 間(清夜) 0対2×
    - 順位決vs川 田(藤中) 2対0〇
  - 五位(全国大会出場)
- ・男子シングルス
  - 富田 耕平(建設4)
    - 一回戦vs本 間(清夜) 0対2×

・男子シングルス

- 佐藤 太毅(機電2)
  - 一回戦vs松 本(藤中) 2対0〇
  - 二回戦vs中 川(沼田) 2対0〇
  - 三回戦vs櫻 井(桐商) 2対1〇
  - 準々決vs小 暮(桐商) 1対2×
  - 順位決vs大 石(藤中) 2対0〇
  - 五位(全国大会出場)

・男子シングルス

- 和田 祥平(機電2)
  - 一回戦vs坂 田(太フ) 2対0〇
  - 二回戦vs須 藤(桐工) 2対1〇
  - 三回戦vs川 田(藤中) 1対2×

・男子ダブルス

- 境野・富田組
  - 二回戦vs藤中C 2対0〇
  - 三回戦vs桐商C 2対1〇
  - 準決勝vs藤中A 2対1〇
  - 決 勝vs桐商A 0対2×
- 準優勝
- ・男子ダブルス
  - 佐藤・和田組
    - 一回戦vs館林B 2対0〇
    - 二回戦vs桐商A 0対2×

●第14回全国高等学校校定時制通信制バドミントン大会 (8月15日、18日/小田原アリーナ)

- ・団体戦(都道府県対抗) 男子
  - 二回戦vs宮 崎 2対1〇
  - 三回戦vs北海道 1対2×
- ・(三回戦シングルス2に金古ベニトが  
出場。善戦するも0対2で敗退)
- ・平成24年度西毛地区高等学校校定時制  
体育大会(バドミントン)  
(9月23日/高商)
- ・男子Aブロック  
金古ベニト(建設4)

二回戦vs林 (富岡) 21対6〇

- 三回戦vs和 田(高工) 21対13〇
- 準決勝vs川 田(藤中) 21対18〇
- 決 勝vs中 島(高商) 18対21×
- 準優勝

佐藤 太毅(機電2)

- 二回戦vs木 村(藤中) 21対9〇
- 三回戦vs大 石(藤中) 21対12〇
- 準決勝vs中 島(高商) 11対21×
- ベスト4

和田 祥平(機電2)

- 二回戦vs羽 鳥(富岡) 23対21〇
- 三回戦vs金 古(高工) 13対21×
- 第51回群馬県高等学校校定時制通信制  
バドミントン選手権大会 学校対抗  
(10月6日/清陵)
- 高工チーム

(境野・金古・富田・佐藤・和田)

- 一回戦vs清夜B 3対0〇
- 二回戦vs清夜A 2対0〇
- 準決勝vs桐商B 1対2×
- 三 決vs富岡A 2対0〇
- 三位
- 平成24年度群馬県高等学校校定時制通  
信制バドミントン新人大会  
(11月23日/清陵)

・男子シングルス

- 佐藤 太毅(機電2)
  - 二回戦vs片 桐(桐工) 2対0〇
  - 三回戦vs橋 本(桐商) 2対0〇
- ・決勝リーグ
  - vs和 田(高工) 2対0〇
  - vs中 島(高商) 1対2×
  - vs須 藤(桐工) 2対0〇
- ・準優勝

・男子シングルス  
和田 祥平(機電2)

二回戦vs田 口(館林) 2対0〇

- 三回戦vs林 (富岡) 2対0〇
- ・決勝リーグ
  - vs佐 藤(高工) 0対2×
  - vs中 島(高商) 0対2×
  - vs須 藤(桐工) 2対0〇
- 三位

◆テニス部

- 平成24年度高体連定通部全国大会ソ  
フトテニス群馬県予選会  
5月12日(土) 前橋清陵高校
- ・個人戦予選リーグ
- 男子Bリーグ 第2位
- 決勝リーグ 1回戦敗退
- 川村 祐介 REYESKENTARO
- ・男子Cリーグ 第3位
- 桜井ジャン 大石 智輝

◆卓球部

今年度は1年生が一人入部し、週2回練習をしてきた。定通制の3大会にも、人数不足で団体戦には参加できなかったが、個人戦には参加することができた。

(公式戦結果)

- ・県定通制卓球選手権大会  
(兼全国予選会)
- 個人戦
  - 二回戦 山内 裕貴(一年)
- ・団体戦は不参加
- 西毛地区体育大会
- 男子は4ブロックのリーグ戦  
Aブロック
- 3位 山内裕貴(一年)
- ・県定通制秋季卓球大会
- 個人戦
  - 三回戦 山内 裕貴(一年)
- ・団体戦は不参加



# 自転車競技部

小林 泰 正

私はこの3年間でたくさんのご経験をいろいろなことを学びました。その中でも特に、人と人との繋がり大切さを感じました。大会に参加すると、他の選手をはじめ、監督や審判の方などたくさんの人たちと交流します。このような人たちとの関わりが私の今までの成績とって、とても大切だったと思います。

それを一番感じたのは三年生の時の国民体育大会です。この大会は高校生最後の大会であり、選手もいつもより気合が入っていたと思います。私も監督もチームのみんなと大会に出るのは最後なので、自分の最高の走りをしようと意気込んで行きました。

会場に着くと、他県の選手と「練習ちゃんとしてるか」、「調子はどうだ」など、これから本場にここ

にいる選手たちと勝負するのかもしれない。疑うくらい、気楽に話をしたりしています。しかし、このような交流も相手の性格を知るなどレース展開を予想するためにも必要なことだと思えます。また、他県のコーチや大学の先生方などから自転車の知識を教えてもらったりなどもします。これらのことはこれからの自分にとってもプラスになると、より自分を成長させてくれると思えます。

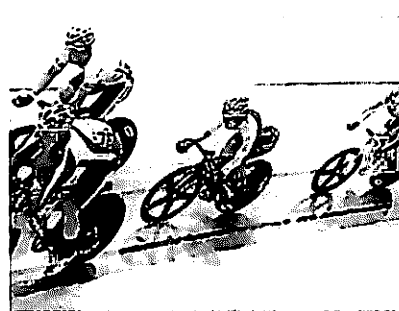
大会当日、監督と試合の作戦を話し合います。私と監督の意見はいつもほとんど同じで、作戦もうまくいくことが多いです。今回も作戦通りに頑張っていこうと思っていました。試合が始まると、初めは作戦通りに進み順調でした。しかしさすが全国大会だけあって中盤では作戦と違う展開になって

いき苦戦しました。試合は私も一人の選手の一騎打ちになりました。ラスト一周で先に仕掛けたのは私です。相手は私の後ろをピッタリとマークしていましたが、なんとか振り切ることができ、見事優勝することができました。

ゴールした瞬間、私はこの3年間やってきたことが報われ、本当にうれしかったです。また、それと同時に、今まで私のことを支えてくれた人たちのことが思い浮かびました。今まで色々して下さった方々に、成績という形で恩返しができよかったです。また、支えてくれた人達がいたからこそ今の自分があるのだと思えます。一人では絶対にここまで来られなかったと思えます。これからも人との繋がりを大切に、さらにも上を目指して頑張っていきたいです。

## 【平成24年度の主な成績】

インターハイポイントレース優勝  
国民体育大会ポイントレース優勝  
個人ロードレース優勝



# 進路情報

進路指導主事 寺本 勝

## I 就職

### 1、高校生の雇用環境

今年度も景気が良くならないまま就職試験をむかえ、採用中止の企業や企業によっては求人数の大幅な減少もあり、昨年度と比較すると求人数は少しではありますが、高卒の求人状況は引き続き厳しい状況であった。

群馬労働局の調査発表によると、平成二十五年三月卒業予定で就職を希望している高校生の九月末の就職内定率は四十九・〇％で前年同期を一・〇ポイント上回っている。長引く景気後退の影響により、来年度以降も求人動向は不透明である。

### 2、本校の就職状況

昨年とほぼ同じで、製造業を中心に県内・県外からの求人を出し、求人総数は十二月中旬現在で六百三十人ほどで、生徒一人あたりの求人倍率は約三・九倍である。

また、就職希望者は三年生全体

の約六十〇％である。

女子の就職者は二十名強であり、今年も製造業（組立、検査、事務管理等）を就職先を選んでいる生徒が多い。

業種別の希望者は、製造業や建設業が多く、本校で学習した知識や技術を有効に進路に結びつけている。

十二月中旬現在で、就職希望者のほとんど（四名継続中）の生徒が内定している。

その一方、経営悪化による求人数の減少や採用中止の企業が幾つかあり、その影響を受けた生徒も数名いた。

景気の回復が未だ見えない状況が今年も続き、来年度以降も、雇用不安が解消されないことも予想され、来年度も、今年同様厳しい状況が続くのではないかと懸念される。

## II 進学

### 1、全般的な傾向

①大学全入時代を背景に、大学の二極化が進んでいる。

②大学入学が安易になり、学力や学習意欲の低下がみられる。

③大学、短大、専修各種学校の入試の形態が多様化している。

### 2、本校の進学状況

四年制大学への進学希望者が四十数名と昨年より数名多くなった。進学希望の割合が三十数％になった。短期大学・専門学校への希望者はほぼ同じである。

進学方法は推薦入学制度を利用する生徒が多く、特に私立大学への入学希望者の多くは、在学中の学習成績で入学できる指定校推薦制度を利用している。本校を指定校とする大学は年々増加し、理系・文系を問わず大学側から大いに期待されている。

また、国公立大学の入学希望者は、専門高校生入学者が拡大されたこともあり、毎年増加している。今年度は、筑波大学、信州大学に現在合格しており、群馬大学理工学部にも四人受験し、現在結果待ちである。

表1 過去3年間の就職状況

卒業年度	卒業生数	就職				
		一般企業		公務員	自営業等	合計
		県内	県外			
22	271(42)	132(21)	12	6	9(4)	159(25)
23	262(39)	145(13)	12(2)	6	10(1)	173(16)
24	265(38)	136(20)	12(0)	5(1)	4(3)	157(24)

\* ( ) 内は女子内数 平成24年度は12月中旬現在

表2 過去3年間の求人状況

卒業年度	企業数			求人数
	計	県内	県外	
22	391	189	202	584
23	404	201	203	584
24	443	204	239	635

\*平成24年度は12月中旬現在

表3 過去3年間の進学状況

卒業年度	卒業生数	進学			
		大学	短大等	専修各種	合計
22	271(42)	64(3)	2(1)	41(9)	107(13)
23	262(39)	40(4)	4(2)	36(10)	80(16)
24	265(38)	38(4)	1(0)	36(5)	75(9)

\* ( ) 内は女子内数 平成24年度は12月中旬現在

III おわりに  
平成二十四年度はまだ途中でありますが、就職・進学共に卒業までには、なるべく全員が進路先を決定できるようにしたい。  
来年度以降もあまり景気回復が期待できない中、今年の反省も踏まえ、引き続き在校生各自の意識高揚と実力向上を図って行きたいと考えている。同窓会諸兄の更なる応援をお願いしたい。

# 平成24年度 進路先一覽 (12月中旬現在)

## 1. 就職内定企業

県内企業名	人数	県内企業名	人数	県内企業名	人数	県外企業名	人数
(株)アーネストウイング	1	信越化学工業(株) 群馬事業所	8	日本光電富岡(株)	1	㈱エヌ・ティ・ティエムイー(NTT-ME)	1
(株)アーネスト	1	シャンゴ(株)	1	日本製線(株) 前橋工場	2	キヤノン電子(株)東京本社	2
(株)HI エアロスペース富岡事業所	1	神宮工業(株)	1	日本装弾(株)	1	共立建設(株)	1
厚木プラスチック(株)関東工場	2	(株)しんかわ高崎工場	1	日本ルナ(株)関東工場	1	㈱交通建設	1
(株)アライヘルメット榛東	1	㈱信交	1	(医)仁和会 野口病院	1	清水建設(株)関東支店	1
㈱イチカワ 群馬工場	1	生活協同組合 コープぐんま	1	(株)原田	2	㈱電通建設	1
㈱井ノ上	1	㈱精真社	1	東日本旅客鉄道(株) 高崎支社	1	東鉄工業(株)	1
井上道路(株)	1	双和電業(株)	2	東日本ダイカスト工業(株)	1	(独)日本原子力研究開発機構	1
NSKステアリングシステムズ(株)	2	相馬歯科医院	1	東日本電気エンジニアリング(株)	1	日本基礎技術(株)	1
NSKニードルベアリング(株)	5	(株)大五建設	1	(株)日立オートモティブシステムズ群馬事業所	1	㈱ネクス(株)東日本エンジニアリング	1
追川工業(株)	1	大同特殊鋼(株)	1	藤岡生コン(株)	1	(株)向笠工務店	1
㈱大磯精工	1	大同スターテクノ(株)	1	富士機械(株)	2	県外計 12名	
㈱岡本工作機械製作所安中工場	1	太陽誘電(株)	1	(株)フジ塗装	1	縁故・自営就職	
沖電気工業(株)	3	㈱ダ・カーポ	1	富士重工工業(株) 群馬製作所	3	縁故・自営就職 4	
カヤ工業(株)	1	高崎森永(株)	2	藤田エンジニアリング(株)	1	公務員	
カワナベ工業(株)	1	TAKEUCHI(株)	1	フジパンググループ(株)	1	国家一般職 技術(土木) 1	
㈱関電工	2	立見建設(株)	1	冬木工業(株)	2	自衛官候補生 1	
(財)関東電気保安協会	1	田中貴金属(株)	1	古河ロックドリル(株) 高崎工場	1	自衛隊一般曹候補生 1	
関東産業(株)	1	(株)田村組	1	ベルジ(株)	1	防衛省職員Ⅲ種 1	
関東精密鋳断(株)	1	タルヤ建設(株)	1	(株)マンナンライフ	2	群馬県職員Ⅲ種 1	
北関東秩父コンクリート(株)	1	㈱チノ一 藤岡事業所	1	三喜産業(株)	1	公務員計 5名	
協和発酵キリン(株)高崎工場	2	中国化薬(株) 吉井工場	1	三國ロジスティクスオペレーション(株)高崎事業所	1	就職合計 157名	
㈱キンセイ産業	1	(株)塚本工務店	1	(株)ミツバ	3	ミネベア(株) 軽井沢工場 1	
近常精機(株) 藤岡工場	1	(株)津久井工務店	1	村山歯科医院	1	森林商事(株)プレカット事業部 1	
クシダ工業(株)	2	寺岡ファシリティーズ(株)	1	(株)山田製作所	1	(株)ヤマト 2	
熊井戸工業(株)	1	(株)研屋	1	㈱ユー・コーポレーション	1	㈱ユタカ製作所 高崎工場 1	
(株)栗田製作所 前橋工場	1	東京精密(株)	1	(株)山田製作所	1	㈱吉野工業所 群馬工場 2	
群馬総合ガードシステム株式会社	1	東邦亜鉛(株) 安中製錬所	2	(株)山田製作所	1	ヨシモトボール(株) 群馬工場 1	
相模屋食料(株)	1	豊長自動車販売(株)	2	和光工業(株)	1		
佐田建設(株)	2	西澤工業(株)	1				
サンヨー(株)	1	日新電機(株) 前橋製作所	1				
サンデン(株)	1	日本化薬(株) 高崎工場	2				
(有)サンテックス	1	日本カーリット(株) 群馬工場	1				
城東電機産業(株)	1	日本オイルターミナル(株)高崎営業所	1				

県内計 140名

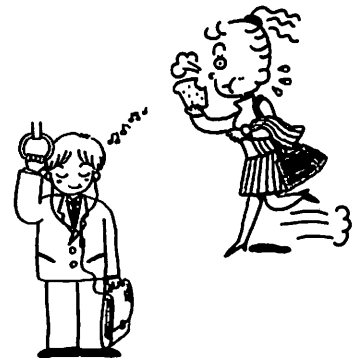
## 2. 進学合格者

大 学 (短大含)	人数	専 門 学 校	人数	高 等 専 門 学 校	人数
筑波大学	1	太田医療技術専門学校	1	国立群馬工業高等専門学校	1
信州大学	1	太田産業技術専門学校	1	計 1名	
足利工業大学	1	太田自動車大学校	1		
神奈川工科大学	1	太田情報商科専門学校	1		
金沢工業大学	1	大原スポーツ公務員専門学校高崎校	2		
関東学院大学	3	音響芸術専門学校	1		
群馬医療福祉大学	1	神田外語学院	1		
群馬バース大学	1	群馬県立農林大学校	1		
埼玉工業大学	3	群馬自動車大学校	4		
芝浦工業大学	3	群馬社会福祉専門学校	1		
上武大学	2	群馬日建工科専門学校	4		
高崎商科大学	1	群馬法科ビジネス専門学校	2		
千葉工業大学	2	高崎ビューティモード専門学校	3		
東京電機大学	1	中央工学校	2		
東京福祉大学	1	中央情報経理専門学校	1		
日本工業大学	10	中央情報経理専門学校高崎校	4		
日本大学	3	日産栃木自動車大学校	1		
ものづくり大学	2	日産横浜自動車大学校	1		
		日本工学院専門学校	1		
		東日本調理師専門学校	3		

計 18名

計 20名

進学合計 39名



# 国際交流

国際交流係 富岡 詳二

本校における海外生徒派遣事業についてですが、1994年、ニュージーランドのワイウク・カレッジとの姉妹校提携に始まりまし  
た。1997年にはワイウク・カレッジの紹介でローズヒル・カレッジと姉妹校交流協定を結び、  
2008年度まで交流が続きました。残念ながらローズヒル・カレッジの都合で姉妹校交流は終わ  
りになりました。2009年度以降も、本校独自の海外生徒派遣事業の継続を進めて参りましたが、  
2009年度は新型インフルエンザの影響で渡航を中止せざるを得ず、  
2010年度、2011年度においては、参加希望者が少数過ぎたため渡航を断念せざるを得ませんでした。

今年度はようやく渡航できる参

加希望者数となり事業を遂行できたことをご報告させていただきます。国際交流事業開始以来の派遣生徒数127名に9名の生徒を追加できたことを心からうれしく思っています。

わずか10日のオーストラリア研修ですが、参加した生徒たちはひとまわりどころか、ふたまわり、みまわりも、大きく成長し、自信を得て帰国できたように感じています。

日本での教育活動だけでは与えることのできない何かを確実に生徒たちに与えられたと考えています。彼らの今後の活躍を非常に楽しみにしています。

同窓会長様はじめ同窓会の皆様方におかれましては、高崎工業高校の伝統行事の一つとしての国際交

流へのご理解とご協力誠にありがとうございます。この場を借りて、心より感謝申し上げます。また、

校長先生はじめ本校職員のご理解とご支援につきましてもこの場を借りて、心より感謝申し上げます。



## 高工同窓会協賛会増強委員会から

### ① 総会等同窓会案内状送付

案内状とは

会長の挨拶文、同窓会総会開催案内、同総会参加の可否返信葉書、協賛金依頼状、協賛金振込用紙、同窓会報、創造の泉

### ② 送付年齢案

卒業後、7年後から次の年齢になる卒業生全員を対象とする

送付人数概算 (1学年 全定350人位) × 15 + α = 6500人位

送付年齢

25才～45才 5年毎  
48才～ 3年毎  
に発送いたします。

\* 5年毎の送付は協賛金の納付にあまり関心はないが、住所などの変更を確認する。

\* 45～60は子育てからの解放と収入面で余裕が出てきた、学校に関心有り。

\* 45歳以上は3年おき。

\* 今までに協賛してくれた人や、総会に参加してくれた人には別途送付する。

\* 協賛金額は3,000円を基本とし、3,000円はコンビニからも振込めます。

\* 総会に参加する場合、学年クラス毎の席を設けることも可能。

幹事の計画で総会会場を「クラス会会場」としても使えるように設定します。

## 会報21号の 寄稿者募集

### 1、内容

各支部の高工会やクラス会開催の状況等、活躍する同窓生の紹介(各内容とも1ページ程度でおさまるようお願いいたします)。

### 2、申込期日

平成25年9月30日

申し込み順に依頼状と原稿用紙をお送りします。

### 3、原稿締切

平成25年11月30日

(発行は平成26年2月1日予定)

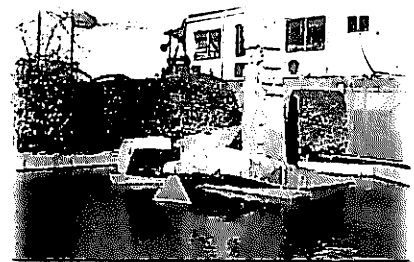
### 4、申込み先

〒三七〇〇〇四六

群馬県高崎市江木町七〇〇

群馬県立高崎工業 高等学校同窓会

事務局あて



協賛会員ご芳名

◆旧職員

生方大六、田中勇一

◆機械科

昭18・大西繁雄、昭19・高橋定秋、武者  
 勲、昭20・植原進一、高田東、羽鳥滿、  
 昭21・田村武七、馬場敏夫、福山雄良、  
 昭23・小泉哲也、昭24・新井志郎、小池  
 欣太郎、高野知明、塚越義和、中村昇  
 昭25・赤川勇、高室厚美、昭26・石割辰  
 二、田口迪、昭27・市川義和、桐淵精一、  
 小坂橋三三、小林正幸、信澤武志、星  
 野稔、昭28・浅間玄也、北爪藏次、関原  
 明二、高木茂光、高見沢三郎、中島朗、  
 萩原貞市、林光重、昭29・赤石光之、秋  
 山薫、大谷和一、大場秀昭、田中亨、秦  
 次雄、八木重憲、昭30・君島史展、木村  
 倅一郎、木村芳治、小林修、清水敏弘、  
 橋本久雄、福田博明、横坂孝司、昭31・  
 青木茂、小池裕、木暮清、笹澤康雄、須  
 藤貞男、相馬昭次、高橋吉司、武井正  
 二、武井文一、塚越栄一、土屋博、富田  
 豊弘、平井福治、平井賢嗣、福原福太  
 郎、森下實、山城健太郎、吉住真次、昭  
 32・新井利治、岡本英進、黒沢勝、佐藤  
 正夫、中里三郎、湯浅泰弘、昭33・狩野  
 陸枝、小松秀司、櫻澤初雄、町田博、村

尾政郎、森本武雄、吉井良雄、昭34・井  
 原辰美、小林義朗、斉藤政次、笹野勝  
 次、角田晃信、富澤要、松永輝幸、儘田  
 四郎、山田強三、湯浅永司、和田邦夫、  
 昭35・有坂直幸、小林俊美、佐藤三朋、  
 座間政人、津金守男、昭36・秋山千隼、  
 芦谷喜八郎、植原大二郎、梶川眞嗣、  
 白石宣行、曾根尚昭、田中孝宜、中沢  
 貞夫、吉沢信明、昭37・有坂勇、大沢隆  
 太郎、片野彦一、見城儀幸、小森好雄、  
 斉藤朋義、斉藤健司、菅谷玄、武井義  
 次、田中一嘉、外村喜一、中澤四郎、樋  
 口慎一、松本隆之、峯岸功、矢口義久、  
 昭38・桜井眞智、中嶋敏夫、昭39・曾根  
 勝利、高澤勝幸、平井忍、昭40・青木一  
 能、石田武、井野義勝、金井光明、金庭  
 昇、栗原康夫、斉藤嘉和、須藤卓治、長  
 尾秀夫、萩原隆、萩原茂、林利明、深堀  
 充、武者喜昭、村上吉春、昭41・江原勉、  
 加部栄作、小堀良夫、鈴木紀芳、羽鳥  
 武久、平井孝市、三浦義親、村上明男、  
 昭42・池田勉、岡部幸夫、塩原涉、都筑  
 隆男、友松幸男、豊田功、中島高明、橋  
 本俊男、黛友一、宮石忠雄、矢嶋久、昭  
 43・安藤広幸、黒沢克支、福田良夫、三  
 澤泰信、山田俊雄、浦井政司、昭44・武  
 井裕、原竹雄、昭45・秋山賢一、國峯茂  
 一、小林育男、坂本弘、城政道、柳澤徹、  
 昭46・狩野和義、神尾房夫、木部佳男、  
 木暮悟、小山和成、高橋一幸、昭47・須

藤繁美、反保清、丸山和久、梁瀬勉、昭  
 48・桑子義之、斉藤真治郎、貫井富由  
 樹、眞下富夫、昭49・赤岩守、佐藤仁、  
 佐藤孝、山口光哉、昭50・阪本孝行、昭  
 51・多胡志津男、昭52・大川浩二、本田  
 利明、昭54・小島勇夫、昭55・千本俊彦、  
 平2・丹治敦、堀和浩、平3・樋口赴、  
 平12・齋藤収、平13・沢田朗一、平23・  
 遠間晃一、永塚惣一郎

◆電機科

昭20・天田琢司、石野治長、内田元彦、  
 斉藤袈裟雄、斉藤誠也、昭24・藤巻忠  
 雄、昭25・岡田新五、佐藤益朗、昭26・  
 久保田泰三、小林登、関口昌信、田島  
 久雄、柳沢要三郎、昭27・小川淳、小野  
 勇、白井敏雄、細谷力雄、矢後昭芳、柳  
 沢信一、山崎和義、吉井賢充、昭28・石  
 野彰男、小川平八、小野雅志、久保宏  
 一、後藤朝次、成瀬芳治、原田忠、昭29  
 ・伊原徹、丸山晃男、昭30・猪之良功二、  
 久保達身、菅谷功、染谷誠、反町松市、  
 高橋脩、西澤滋人、松井田辰夫、柳沢  
 亨、横山寛、昭31・梶塚志行、栗原照正、  
 千明清司、昭32・金井一男、金田卓也、  
 斉藤雄爾、篠原寅雄、関義雄、中嶋孝  
 作、細野勇、山田秀一、昭33・田島邦雄、  
 永井賢次、昭34・金井美次、北村忠雍、  
 清水泰雄、高津好男、高橋良平、羽鳥  
 光司、昭35・栗原貞二、鈴木完、田島芳  
 男、昭36・浅田恒夫、井草勝利、佐藤晃

一、田角元甫、昭37・淡島義利、高田政  
 夫、武井二三忠、西山春重、真庭俊、昭  
 38・五十嵐保久、田端清、昭39・伊藤和  
 明、剣持一義、古田保廣、昭40・赤松修  
 身、岡田静、小野沢昌夫、小山晶敬、坂  
 本清、杉山国利、高橋敏彦、昭41・高橋  
 修二、塚越保、昭42・神宮昭夫、昭43・  
 一場佳雄、島田実、松村幸治、柳沢俊  
 明、山本一郎、昭44・金井康男、須永英  
 一、昭45・石川徹、加庭博文、斎藤政男、  
 細川浩二、鷲尾利市、昭46・大森利男、  
 金井好幸、河合義昭、柳沢章、昭47・天  
 利公一、吉田達夫、昭48・井上篤、堀口  
 秀人、松崎尚一、昭50・堀口昭信、昭51  
 ・石関信幸、清水栄二、昭52・荒川学、  
 市川真人、萩原真、湯浅直樹、昭58・大  
 友健也、反町悟、昭59・加藤信一、昭60  
 ・石井洋一、中村孝也、昭61・萩原和彦、  
 平8・飯塚英之、平10・柳田政臣、平17  
 ・峯岸暁子、平18・木内盛人、山岸一弘、  
 平22・市川貴大

◆電機通信科

昭28・大淵重策、森豊夫、昭31・関根宗  
 二、昭32・青木章、大沢龍雄、林英二、  
 湯浅素夫、昭33・近藤征治、斎藤勝次、  
 鈴木健三、曾田敏男、西山博、昭34・秋  
 間薫、小川秀一、小島敬司、昭36・関根  
 健治、廣瀬計雄、山崎澄雄、横堀邦之、  
 昭37・青木三郎、今井邦臣、内海征夫、  
 昭38・大前勝政、小林勝明、島津英雄、

下境茂夫、高瀬智規、福田貞吉、村上泰彦、昭39・上原博幸、昭40・伊藤義則、清水徹夫、戸谷幸雄、原田次男

◆電子科

昭41・根岸元晴、黛正浩、昭42・佐藤矢市、昭44・忽滑谷裕、伯田正己、昭45・佐山孝、昭46・石坂繁、高田政美、宮下昌彦、昭55・岡田篤裕、昭59・石川裕朗、昭60・阿部巨奈、平2・角田幸也、平12・柏浩之、平13・上原一徳

◆情報技術科

昭52・堀口和義、昭54・大塚和夫、松本親彦、昭62・白木健一、平22・佐藤翔士

◆建築科

昭21・相場利為、昭25・長井英忠、昭26・辻口喜平、昭28・小橋橋二郎、高橋美舟、昭30・喜内保三、小暮眞治、藤原忠男、三村充弘、昭31・天田正、大河原哲治、加賀美凱祐、渋谷捷治、島崎洋、須藤章、土屋国一、信沢計雄、武藤貞介、山田邦夫、横山富男、昭32・井上達之助、和田千之、昭33・小林宏道、小林良夫、白井梅夫、八ツ田昇、昭34・荒木清隆、堀口久夫、武者美佐男、昭36・岡野勇作、昭37・織田記久雄、小林進、斎藤卓司、斎藤勇武、酒井富士雄、昭38・高橋松男、昭39・梅沢良三、大庭富士男、佐藤弘、関端文雄、昭40・新井賢次、海老澤真弥、小嶋賢、小手誠、富井幸夫、早川幸博、原田次男、宮崎英雄、目

黒省二、昭41・福島勇、昭42・木村和夫、渋谷正信、昭43・金田高男、坂本正明、梁瀬幸雄、吉井正利、昭45・後藤勉、福田保、昭46・田中勝司、萩原正夫、昭48

・岩崎猛、昭49・牛口安広、野沢元、昭52・鈴木基雄、長谷部栄二、原田英利、昭58・小林秀雄、昭59・宮澤一夫、昭60

・岡田こずえ、昭61・高橋健、平4・宮澤博、平9・田村真、平14・蟻川慧

◆土木科

昭22・松浦幸雄、昭23・五十嵐要二、杉本清司、昭24・松下隆、昭25・房宗巨、昭26・石井篤美、市川明、大澤登志雄、小田切健次、吉田政美、昭27・神戸義雄、昭28・青木保雄、梅島仙次郎、大久保利浩、大林敏二、神戸昭男、昭29・黒澤清、小林栄次、後藤正司、永井英一、矢島浩、昭30・石田莊八郎、岡田平八郎、芝塚京二、濫澤治、昭31・岩場弘治、上原治美、熊井戸孝治、小池弘映、曾根専、森尻優久、吉田義博、昭32・井野益男、伊原巖、岡田泰一、岡田洋二、片野幸雄、関口慶也、竹内紀吉、西村年雄、辺見十三夫、昭33・田村隆、外所恒雄、昭34・荒木好一、伊藤文一、大橋栄次、西澤茂、細野好之、宮沢章、目崎誠二、昭35・田島和徳、中澤清次、中曾根道、昭36・山崎八郎、昭37・神宮進、中條明美、昭38・植木秀敏、昭39・坂井忠男、清水光司、室岡征三郎、昭40・秋本

克彦、岸敏弘、住谷宏次、高橋久雄、富沢吉一、昭41・吉江静也、昭42・新井正人、高橋正行、高間香、山田金造、昭43

・岩井悦次、中村義治、諸田陽一、昭44

・大前義次、福田国男、昭45・齋藤菊夫、原田昇、昭47・石原重喜、久保英夫、平山智則、昭48・大山重雄、高橋純、轟利彦、中村知昭、昭49・小島章弘、昭50

・山田勝美、昭51・藤牧和夫、町田一幸、町田孝、昭52・淡島義一、稻垣秀文、佐藤光一、須川浩、昭53・天田尚男、昭54

・岡田賢司、萩原孝吉、昭55・関晴己、根本康弘、昭56・渡辺登、昭59・嶋方誠平2定・川多和樹、平17・石井靖之、平18・松井佑真、山田真紀子

◆建設科

平18・坂村龍馬、平22・高橋秀明

◆紡績科

昭23・松下満、昭25・水谷昇、昭26・日高康夫

◆工業化学科

昭20・関上一男、昭21・井田重雄、昭25・石田浩司、神山亮、久保原治二、館喜代視、昭26・中田元二、昭27・塚越進、茂木伸房、昭28・上原秀介、斎藤博、湯浅億章、昭30・小林一郎、佐原義連、猿谷健一、森川忠俊、和田光男、昭31・長岡宏、昭34・井田昭男、伊藤隆庸、大竹允、佐藤晃造、鈴木基昭、武井秀彦、野中秀雄、樋宮嶺、吉川亨、昭35・相馬幹

雄、水沢一好、昭37・阿久澤幹司、小川俊徳、塩入重雄、西山茂樹、星野正美、昭39・佐藤守、西園勲、昭40・岡村憲一、鎌田仁、桜井俊男、塚越功、湯本弘忠、和田由之、昭41・神村秀和、田口浩一、田島孝男、昭42・古井戸栄治、昭43・北村博、須藤孝明、吉澤梅雄、昭44・関口芳雄、細谷高久、昭45・大原利和、関口巨、渡辺幹治、昭46・下田恒雄、昭47

・小林昭二、昭48・滝沢浩、昭49・狩野清高、昭52・青柳隆、武井睦雄、昭56・大井春彦、昭57・今井光夫、斎藤誠、昭58

・片貝輝明、昭59・黒岩昭彦、昭60・新保克佳、昭61・内田征児、平3・梅島昌平23・富沢徳住、黛翔大

会費のご納入ありがとうございます。平成25年度も引き続き協賛会員の都合上、十一月末日までに納入された会員までとさせていただきます。

また、万全を期しましたが、もし手落ちがありましたら、高崎工業高校内同窓会事務局まで連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

## 平成23年度 高工同窓会 協賛会事業計画・収支決算報告

### 1. 本部活動に対する協力

- ① 総会に対する助成
- ② 支部活動活性化及び新支部発足への援助
- ③ 広報活動、会報「創造の泉」の発行(内容拡充と広告掲載)
- ④ その他

### 2. 母校の諸行事等に対する援助

- ① スポーツ・文化活動振興に対する援助
- ② 国際交流の支援活動
- ③ 全国大会等出場事業の特別支援
- ④ 同窓会文庫の補充
- ⑤ 硬式野球部を甲子園へ送るための支援

### 3. 収支決算

#### (1) 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前年度繰越金	956,350	956,350	
協賛会費	2,700,000	2,333,000	
広告費	300,000	90,000	「創造の泉」広告掲載
寄付金	100,000	0	
総会参加費	400,000	341,000	総会参加費4000円/人
雑収入	3,650	88	預貯金利息等
合 計	4,460,000	3,720,438	

#### (2) 支出の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
協賛会費振込関係	900,000	832,684	振込用紙、趣意書等印刷及び送料
部活動支援費	1,500,000	547,780	部活動指導費、サッカー部、軟式野球部他備品
支部活動費	600,000	408,360	各支部総会参加経費、支部設立準備費
同窓会文庫費	100,000	50,400	学校図書館へ本の寄贈
特別事業対策費	100,000	0	
懇親会費	600,000	444,000	総会懇親会費
事務局費	100,000	35,000	会議等参加経費
予備費	560,000	12,000	
合 計	4,460,000	2,330,224	

#### (3) 収支金額

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
収入金額	4,460,000	3,720,438	
支出金額	4,460,000	2,330,224	
残 高	0	1,390,214	

### 4. 基 金

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前年度繰越金	5,947,864	5,947,864	
受 入	1,000,000	1,000,000	周年事業等の為の積立
そ の 他	2,136	1,842	預金利息等
合 計	6,950,000	6,949,706	

上記の通り報告します

平成24年7月7日  
群馬県立高崎工業高等学校  
同窓会長 塚 越 栄 一



## 平成24年度 高工同窓会 協賛会事業計画・収支予算(案)

1. 本部活動に対する協力

- ① 総会に対する助成
- ② 支部活動活性化及び新支部発足への援助
- ③ 広報活動、会報「創造の泉」の発行(内容充実と広告掲載)
- ④ その他

2. 母校の諸行事等に対する援助

- ① スポーツ・文化活動振興に対する援助
- ② 国際交流の支援活動
- ③ 全国大会等出場事業への特別支援
- ④ 同窓会文庫の補充
- ⑤ 在校生の育成対策
- ⑥ 硬式野球部を甲子園へ送るための支援

3. 収支予算

(1) 収入の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	1,390,214	
協 賛 会 費	2,700,000	
広 告 費	300,000	「創造の泉」広告掲載
寄 付 金	50,000	寄付金
総 会 参 加 費	400,000	参加費4000円/人
雑 収 入	9,786	預貯金利息等
合 計	4,850,000	

(2) 支出の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
協 賛 会 費 振 込 関 係	900,000	振込用紙、趣意書等印刷及び送料
部 活 動 支 援 費	1,500,000	部活動支援費
支 部 活 動 費	600,000	支部総会参加費、支部活動支援費
同 窓 会 文 庫 費	100,000	学校図書館へ本の寄贈
特 別 事 業 対 策 費	100,000	生徒研究補助、技術競技大会参加補助等
懇 親 会 費	600,000	総会懇親会費用
事 務 局 費	100,000	同窓会事務局にかかる費用
予 備 費	950,000	
合 計	4,850,000	

4. 基 金

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	6,694,706	
受 入	1,000,000	周年事業等の為の積立
そ の 他	294	預貯金利息等
合 計	7,950,000	

上記の通り報告します

平成24年7月7日

群馬県立高崎工業高等学校

同窓会長 塚 越 栄 一

平成25年度 高工同窓会

# 通常総会

総会終了後の懇親会は、遠来の友と親睦の和を広げるひとときとなります。

☆日 時 平成25年7月6日(土)

☆総会会場 ホワイトイン高崎  
高崎市赤坂町94 TEL (027)325-5858

☆受付 16:00 開会17:00

☆親睦会場 同上 開宴 総会終了後

☆会費 4,000円(懇親会にご出席の方のみ)



戦後3番目の暑さと、原子力発電所停止により節電が求められ、大変苦勞の多い夏でした。同窓会長から示された活動指針を考慮して、

広報・会員名簿発行委員会を数回開催しました。投稿された原稿の確認、更に関係先への原稿投稿依頼、これらを基にして編集を行い「創造の泉第20号」を完成させることができました。各方面のご協力によりまして大変充実したものであったと思っております。

お忙しい中、関係者の方々には大変お世話になりました。

「創造の泉」が同窓会発展に少しでも役立てればと考えております。

今後とも皆様とより良い会報を作って行きたいと思っておりますので、ご意見をお聞かせください。

原稿につきましては、引き続き次号分を募集中です。左記にお送り下さい。

高工同窓会 "創造の泉" 第二十号

発行日

平成二十五年二月一日

発行

高崎工業高等学校同窓会

高崎市江木町七〇〇

TEL〇二七―三三三―五四五〇

FAX〇二七―三三五―一四二七

印刷 松本孔版クリエイティブ

TEL〇二七―三三三―一八二四